

香川大学大学院地域マネジメント研究科
Working Paper Series
ISSN1881-3216
No.2

都市密度とサービス業の活性度

高塚 創

e-mail: takatsuka@gsm.kagawa-u.ac.jp

August 2006

Graduate School of Management
Kagawa University
2-1, Saiwai-cho, Takamatsu, Kagawa 760-8523, Japan
<http://www.gsm.kagawa-u.ac.jp/>

要旨

本研究では都市経済学的な側面から中心市街地活性化の意義を検証することを目的とし、都市圏データを用いて、都心部の活動密度とサービス業の活性度の関係性について検証した。その結果、両者の間に有意に正の関係が認められたのは、専門的なサービス業や飲食業などに限られた。これらの業種は知識依存度が高く、企業間外部効果が期待される上、需要者の多様性や街の賑わいがサービスの質を向上させる効果もある業種と考えることができる。中心市街地活性化については、こういった効果の是非も含めて議論すべきである。